

修正条文案（自治基本条例 たたき台案）

## 自治基本条例たたき台案

### 前文比較（修正条文案－委員案）

自治基本条例市民ワーキンググループ会議資料

## 【修正条文案】

私たちのまち日田市は、周囲を阿蘇、くじゅう山系や英彦山系の美しい山々に囲まれた、林業が盛んな地域で、これらの山系で育まれた豊富な水に恵まれていることから「水郷ひた」と呼ばれ、古くから天ヶ瀬温泉などの温泉にも恵まれた自然豊かなまちです。

また、北部九州の各地を結ぶ交通の要衝として栄え、江戸時代には幕府直轄地・天領として西国筋郡代が置かれるなど、九州の政治・経済・文化の中心地として繁栄し、日本最大の私塾「咸宜園」を開き、「鋭きも鈍きも、ともに捨てがたし、錐（きり）と槌（つち）とに使いわけなば」の歌のように、個性を尊重する教育理念のもと、多くの人材を育てた廣瀬淡窓が生まれ育った歴史のあるまちです。

さらに、約 300 年間にわたって昔ながらの伝統の技が継承されてきた「小鹿田焼」は、その景観がふるさとを代表する歴史的・文化的な景観であることから、重要文化的景観に選ばれるなど伝統文化のあるまちです。

このように他には見られないような豊かな自然、歴史、伝統文化が揃った日田市を次の世代に引き継いでいくため、市民と市議会及び行政がそれぞれの責務や役割を認識し、協力してまちづくりを進めなければなりません。

そのためには、自治の基本的な理念を確認し、共通の考え方や仕組みを定めることが大切です。

よって、ここに日田市の目指す自治の原則及び市政運営の基本的な事項を明らかにすることで、「市民参加の開かれた市政」を実現し、このまちで暮らす私たち一人ひとりがまちづくりの主役であり、自然と共生し、暮らしやすいまちとすることができる日田を目指すため、この条例を制定します。

## 【前回会議意見＋委員提出案の主なもの】

- ・「天領」という言葉を入れるか、入れないか。
- ・「西国筋郡代」という言葉は入れる。
- ・「天領として」は政治、経済の中心と思うが、文化は違うのでは。
- ・吹上遺跡等にも言及してはどうか。
- ・「鋭きも～」の歌は、誤解されかねないので削る方が無難では。
- ・咸宜園が日本最大である説明を加える。
- ・「小鹿田焼」が国指定の重要無形文化財であることにも言及しては。

## 【委員案＋事務局修正案】

私たちのまち日田市は、阿蘇、くじゅう山系や英彦山系の美しい山々に囲まれ、これらの山系で育まれた豊富な水に恵まれていることから「水郷ひた」と呼ばれているまちです。また、日田杉に代表される林業の盛んなまちであり、古くから栄えてきた天ヶ瀬温泉など豊かな温泉が湧出する観光のまちでもあります。

歴史を振り返ると、国の重要文化財に指定された吹上遺跡など多くの遺跡から出土品が発掘され、古代史ロマンの香るまちです。また、古くから北部九州の各地を結ぶ交通の要衝にあり、江戸時代には幕府直轄地・天領として西国筋郡代が置かれ、政治・経済の中心にあったまちです。さらに、廣瀬淡窓が開いた「咸宜園」には、全国から多くの門下生が集まり日本最大の私塾といわれ、個性を尊重する教育理念のもとに人材の輩出に貢献した文教のまちです。

加えて、約 300 年間にわたって伝統の技が受け継がれてきた「小鹿田焼」は、国指定の重要無形文化財であり、その地域は自然と共生した景観地として、重要文化的景観に選ばれるなど、自然と文化が調和したまちでもあります。

このように素晴らしい自然、歴史、文化に満ちた私たちのまちを次の世代に引き継いでいくとともに、住みよい地域社会の構築を進めなければなりません。そのためには、市民と市議会と行政がそれぞれの責任や役割を認識し、かつお互いに協力してよりよいまちづくりに取り組むことが大切です。

よって、ここにまちづくりの理念、自治の原則及び市政運営の基本的な仕組みを明らかにすることで「市民参画の開かれた市政」を実現し、私たち一人ひとりが暮らしやすいと感じることができるまちを目指すため、この条例を制定します。